

### 3 使用廃止届出

#### ア 記入例

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）使用廃止届出書

**a**  
年 月 日

〇〇地域振興局長 様

**b**  
〇〇観光株式会社  
届出者 〇〇市〇〇町 1234 番地  
代表取締役 〇〇 〇〇  
電話：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の使用を廃止したので、水質汚濁防止法第 10 条の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	<b>c</b> 〇〇〇〇ホテル	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	<b>d</b> 〇〇郡〇〇村 5678 番地	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種 類	<b>e</b> イ ちゅう房施設 66 の 3 旅館業 □ 洗濯施設 ハ 入浴施設	※施設番号	
特定施設の設置場所	<b>f</b> 別添配置図のとおり	※備 考	
使用廃止の年月日	<b>g</b> 〇〇年 〇〇月 〇〇日		
使用廃止の理由	<b>h</b> 業務縮小のため一部（3施設）廃止		

- 備考 1 水質汚濁防止法第 5 条第 3 項の規定による届出があった施設の使用廃止の届出である場合には、特定施設の種類の欄には記載しないこと。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

イ 記入上の注意

a 届出年月日

地域振興局へ届出書を提出する日付を記入してください。

b 届出者

個人営業にあつては、営業者の住所・氏名・電話番号を記入してください。

法人の場合は、法人名・本社の所在地・代表者氏名・電話番号を記入してください。代表権を有しない工場長等が届け出する場合は、工場等の名称・工場等の所在地・代理人役職名及び氏名・電話番号を併記してください。この場合、代表者からの委任状（様式任意）が必要となります。なお、特定施設設置届出時等に委任状を提出している場合は、代表者または代理人に変更がない限り、あらためて提出する必要はありません。

c 工場又は事業場の名称

d 工場又は事業場の所在地

特定施設を廃止した特定事業場の名称及び所在地を記入してください。

e 特定施設の種類

当該届出に係る特定施設の種別を、政令別表第1（p.53参照）に掲げる号番号及び名称から選んで記入してください。

複数の業種を兼ねる事業場の場合は、該当するもの全てを記入してください。

f 特定施設の設置場所

廃止施設を明記した図面を添付してください。

g 廃止年月日

特定施設の使用を廃止した日を記入してください。

h 使用廃止の理由

特定施設の使用を廃止した理由について記入してください。また、特定施設の全部廃止か、一部廃止かを明記してください。

一部廃止の場合は、特定施設の一覧表を添付し、廃止した特定施設を明示してください。なお、特定施設の一部を廃止したことにより、排水量、排水系統が変更となる場合は、特定施設の構造等変更届出が必要となります。